

MISt X-014 ご存知！ 暫時と漸次の随時じんじん物語！

あなたは、街角や公園でこんな問題を見かけたことはありませんか？

問題A 次の『副詞』を漢字で書け。

1. ようやく
2. しばらく

問題B 次の語の読みを書け。

1. 暫時
2. 漸次

..... 困りますよね。

街の声

- 言葉の意味はわかるし、使用頻度も低くない。しかし漢字で書こうとするとあやふやなので、ついひらがなで済ませてしまう。 といって、「こんな字くらい漢字で書けよ！」と言われるほどの易しい字でもないためか、漢字で書けなくても今まで特に問題はなかった。 読みも確実な自信はありません。でも、きちんと正しくつかえたらいいなという気持ちはずっとありました。（男性・自営業・56歳）
- しばらくブリに会えたのは柴田ラクダって名前前の鰯。 ようやく通訳が要約できたのは酔う役が弱く良い悪が欲が無く夜を焼くっていう呪文のような日常の習慣を知るブリ。（男性・中学生）
- どうでもいい。（すれ違いざま）

問題Aと問題Bに答えられなかった方は、次のふたつの短文を覚えてください。（おねがい）

ようやくの短文①：『ようやく^た3,000円貯めた』

しばらくの短文②：『しばらく^{ひえいざん}比叡山にこもる』

このふたつの短文における使用例について意味的な問題はないでしょうか？
（自然な感覚で読めるでしょうか？ 違和感なく読んで欲しいのです。）

意味は

『(何かの目的のために、)毎日少しずつお金を貯めてきた結果、やっと3,000円という額に達した。』
『この世でうまく生き抜くためには、今以上に精神や肉体の鍛錬が必要であると思い知った。どれ程の期間になるかわからないが、もうこれでいいと自分が納得できるまで、比叡山に籠って修行をすることにした。』

といったような感じか、それに近いようなニュアンスで解釈してもらいたいです。
そして、この短文におけるそれぞれの副詞を取り違えないようであればいけません（取り違えてはいけません）。（つまり、「あれ？ 比叡山にこもるのは『ようやく』か『しばらく』か、どちらだったかな？」という具合ではこのMIStを上手に活用することは難しくなります。）

さて、ここであらためて「漸」と「暫」の文字について確認しましょう。
学研「SUPER日本語大辞典」による説明を引用します。

【漸】

[常用漢字]

彳部 11画 総画数 14画

《常用音訓》

ゼン

《音読み》

㊦ゼン(ゼム) ㊦, セン(セム) ㊦(上) ㊦(平) ㊦

《ピンイン》(ji!n)

㊦ゼン(㊦), セン(セム) ㊦(平) ㊦(平) ㊦

《ピンイン》(ji(n)

《訓読み》

ようやく, ひたす, しみる

《意味》

㊦

① {副詞} ようやく(やうやく)。すこしずつ。しだいに。じわじわと。《対語》⇒急・激。《類義語》⇒稍(ヤ)・寢(ヨヤク)。「漸進(ゼンシ) (少しずつ進む)」「母瘦雛漸肥=母は痩せて雛漸く肥ゆ」〔白居易・燕詩〕

② {動詞} じわじわと進む。「東漸」

③ {名詞} 川名。漸水(ゼンスイ)。今の浙江(セッコウ)、つまり钱塘江(セントウカ)のこと。

④ {名詞} 周易の六十四卦(カ)の一つ。䷛(艮下巽上(ゴンカツシヨウ))の形で、順を追って進むさま。

㊦

① {動詞} ひたす。しみる(しむ)。じわじわとしみこむ。《類義語》⇒滲(シ)・浸。「漸漬(ゼンシ) (ゆっくりしみこむ)」「所漸者然也=漸す所の者然るなり」〔荀子・勸学〕

② (ゼン) {動詞} 川が流れ流れて、ついに海にはいりこむ。「東漸干海=東して干海に漸す」〔書経・禹貢〕

《解字》

会意兼形声。斬(ザン)は「車+斤(おの)」の会意文字で、車におのの刃をくいこませて切ること。割れにくいこむ意を含む。漸は「水+音符斬」で、水分がじわじわとさけめにしみこむこと。▽訓の「やうやく」は、「やや+く」の変化したもの。

《単語家族》

讒(ザン) (さけにくいこむ中傷)・櫛(セ) (くいこむくさび)などと同系。寢(シ) (しみこむ、少しずつ、ようやく)ときわめて近い。

《類義》

⇒稍

こっちは「さんずい」です

【暫】

[常用漢字]

日部 11画 総画数 15画

《常用音訓》

ザン

《音読み》

㊦ザン(ザム) ㊦, サン(サム) ㊦(去) ㊦(去) ㊦

《ピンイン》(z!n)

《訓読み》

しばらく

《意味》

① {形容詞・副詞} しばらく。わずかの間だけ。中間に割りこんだ少しの時間。《対語》⇒久・恒。「暫時」
「如聴仙楽、耳暫明=仙楽を聴くがごとく、耳暫く明らかなり」〔白居易・琵琶行〕

② {形容詞・副詞} しばらく。まにあわせの。とりあえず。《類義語》⇒且(シヨ) (しばらく)。「暫且(ザンシヨ)」

《日本語での特別な意味》 しばらく。久しぶり。

「暫くです」

《解字》

会意兼形声。斬(ザン)は「車+斤(おの)」からなり、刃物で車に切りこみを入れることを示す。中間に割りこむ意を含む。暫は「日+音符斬」で、仕事の中間に割りこんだ少しの時間。

《単語家族》

漸(ゼン) (少しずつ中にしみこむ)・暫(ザン) (丘に割りこんだ掘り割り)・攪(ザン) (間に割りこむ)と同系。

《類義》

且(シヨ)は、とりあえずの意。

註:「日」は「ひへん」または「にちへん」という

【漸】の訓読みは「ようや・く」。
 字の成り立ちは「さんずい」+「斬」で、音読みは「ゼン」。

【暫】の訓読みは「しばら・く」。
 字の成り立ちは、「ひへん」+「斬」で、音読みは「ザン」。

整理してみます。

【漸】			
訓読み	部首	音読み	
ようや・く	さんずい	ゼン	

「さんずい」は短く「さん」と言うことにしよう

ようやく	さん	ぜん	¥
------	----	----	---

最後に「えん」って付けてみる

ようやく	さん	ぜん	えん
------	----	----	----

「ようやくさんぜんえん」だって。

つまり、

ようや 漸 く	さん	ゼン	3,000円
	さんずい	「ゼン」	貯めた

【暫】			
訓読み	部首		音読み
しばら・く	ひへん		ザン

「ひへん」は「ひ(日)」でいいかな

しばらく	ひ	A	ざん (^^)
------	---	---	---------

途中に「A」を置いてみる

しばらく	ひ	エー	ざん
			にこ!

「しばらくひえいざん」になった。

からの、

しばら 暫 く	ひ	ザン	比叡山に
	ひへん	「ザン」	籠もる

★ ^{ぜんじ}漸次、^{ざんじ}暫時の『「じ」は「次」なのか「時」なのかどっちか悩んじゃう問題』について。

解① 文字の意味的なものを考えれば、どちらがどちらかは理解できるはずですが、先に掲げた学研「SUPER日本語大辞典」の解説を良く読んで、それぞれの文字の理解を深めましょう。

解② そんなことで悩んでいる人は、はっきり言って観察が足りないでしょう。だって、「漸次」は「さんずい+にすい」、「暫時」は「ひへん+ひへん」という同類相求める「へん」で構成された熟語なんだから。